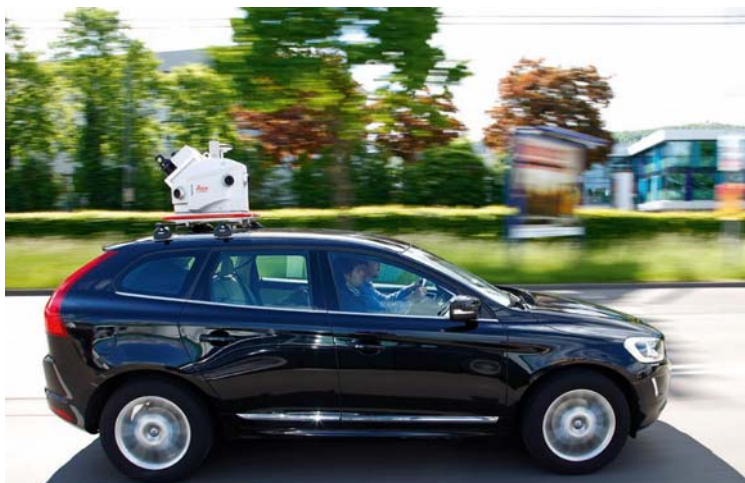


モバイルマッピングシステム

着脱可能なMMSのNETIS登録について

路面補修測量を短時間で高精度に実現



株式会社CSS技術開発(所在地:東京都多摩市、代表取締役:高城雄三)は、このたびライカ ジオシステムズ株式会社(所在地:東京都文京区、代表取締役:日比 孝典)が輸入・販売している着脱可能なMMS (Leica Pegasus:Two) ライカ ペガサス ツー を利用した測量システムが、国土交通省の新技术情報提供システム(NETIS)※1 に登録されたことをお知らせします。

「Leica Pegasus:Two」は、車両の上に乗せて走るだけで3Dレーザースキャナーが一秒間に100万点を高速測量しながら、同時に周囲の画像も取得するシステムです。従来、路面補修工事測量を行う際には、車線を規制した上で、測量士が路面に出て一点一点測量する必要がありました。また、道路の脇に設置する固定式のスキャナーを利用する方式の場合は、何度も違う場所に移動してスキャナーを設置する必要があるため測量に時間がかかっていました。走るだけで測量ができるMMS「Leica Pegasus:Two」の技術を活用することで、測量コストを削減し、車線規制を行わずに測量できることから、渋滞が発生せず、道路利用者・道路管理者双方にメリットがあります。

株式会社CSS技術開発では、路面補修工事測量を必要とする団体・企業を中心にサービス展開を行い、今後5年間で30億円の売上高を目指します。

「Leica Pegasus:Two」を活用した路面補修工事測量については、こちらをご確認ください。

<http://www.css24.jp/service/romen.htm>

登録情報

NETIS 番号 : KT-150010-A
新技術名称 : 高精度 MMS でスイスイ 3D 現況測量
登録日 : 2015 年 5 月 11 日(月)
公開日 : 2015 年 5 月 22 日(金) (予定)
開発会社 : (株)CSS 技術開発

※1 新技術情報提供システム(New Technology Information System:NETIS)

<http://www.netis.mlit.go.jp>

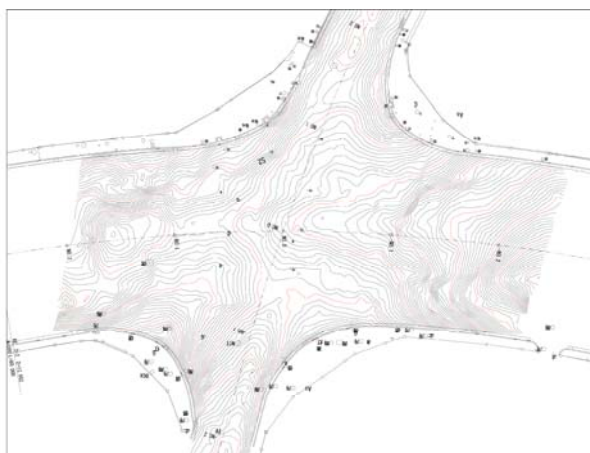
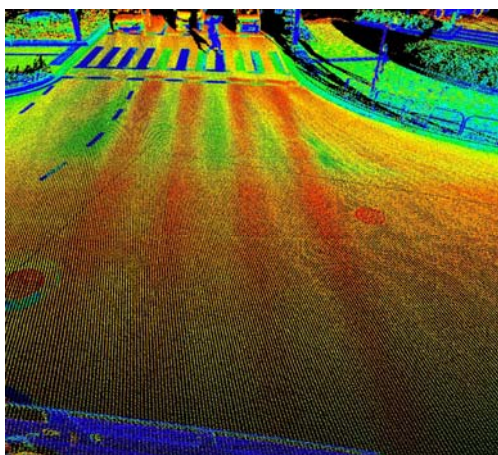
国土交通省が新技術の活用のため、新技術にかかわる情報の共有および提供を目的として整備したデータベースシステムです。NETIS は、国土交通省のイントラネットおよびインターネットで運用されています。同データベースに登録されることにより、国および地方公共団体等の公共工事の発注者や応札者、施工者へ情報が提供され、技術の活用が期待されます。

NETIS 登録技術を国土交通省直轄の公共事業等で使用すると、工事成績評定での加点対象となります。

新規性および期待される効果

このたび NETIS 登録された「Leica Pegasus:Two」を用いた測量技術は、次の点が新技術として認められ、効果が期待されているものです。

- ・着脱可能なシステムのため、車両だけでなく、船やブルドーザー、ゴルフカートにも装着して測量することが出来ます。
- ・走るだけで測量できるので、測量にかかる時間を大幅に縮減できます。
- ・点群補正ソフトにより、ミリオーダーの精度を実現しました。(当社独自技術)
- ・トンネルや橋梁といった、老朽化するインフラの維持・管理にも役立ちます。



価格

車線幅や路線長、条件によって異なりますので、個別にお見積りいたします。

ターゲット

路面補修工事を実施する企業、太陽光発電事業者、高速道路事業者等

今後について

CSS 技術開発では、全国の支店と連携のうえサービス展開を行い、今後 5 年間で 30 億円の売上高を目指します。

製品の詳細

製品・サービスの詳細は、こちらをご確認ください。

<http://www.css24.jp/service/mms.htm>

本件に関するお問合せ先

株式会社 CSS 技術開発 高城雄三

〒206-0014 東京都多摩市乞田 1251 サークビル 3F

Tel: 042-373-2100 Fax: 042-373-1800

E-mail: css@css24.jp

※価格、写真、仕様等は予告なく変更する場合があります。また商品の色調は実際と異なる場合があります。